

私の理想の教師像は児童の実態を的確にと
 らえ、個性を尊重しつつ最大限によい所や可
 能性を引き出せる教師である。方法としては、
 学級経営を基盤とした教科指導において実現
 させたい。

私は講師を経験していく中で授業が児童の
 よい所や可能性を最大限に引き出し、伸ばす
 場であることに気がついた。なぜなら、授業
 は教師の力による所が大きく、教材・教具の
 工夫があった時に児童の興味・関心や意欲が
 大きくなることが多いからである。その興味
 と関心こそが児童の良いところや可能性を探
 し出す上で大切だからである。

6年理科の「土地のつくり」の単元で教材
 研究に行き詰まってしまったことがある。立
 場上、校外へ地層を観察することが困難であ
 ったため、校内で行える授業の工夫を考えた。
 観察に行けないため、教科書の内容をどのよ
 うにより深く理解させるかに悩んだからであ
 る。

普	段	目	立	た	な	い	あ	る	児	童	も	グ	ル	ー	プ	内	で	積	
極	的	に	自	分	の	考	え	を	主	張	し	、	自	ら	資	料	を	調	べ
て	生	き	い	き	と	授	業	の	中	で	も	発	表	を	行	う	こ	と	が
で	き	た	。	私	は	そ	の	児	童	を	最	大	限	に	誉	め	た	た	え
た	。	そ	の	反	応	は	笑	顔	と	い	う	自	信	と	安	心	の	表	れ
を	持	ち	、	教	師	と	の	信	頼	関	係	に	も	つ	な	が	る	も	の
で	あ	っ	た	。	自	信	と	安	心	を	得	た	あ	る	児	童	は	授	業
の	み	な	ら	ず	、	学	校	行	事	に	も	活	発	に	参	加	す	る	よ
う	に	な	っ	た	。	授	業	は	そ	れ	ま	で	見	え	て	い	な	か	っ
た	児	童	の	個	性	や	よ	い	所	、	可	能	性	を	見	つ	け	出	す
こ	と	が	で	き	、	最	大	限	に	引	き	出	す	手	が	か	り	を	与
え	て	く	れ	る	。	私	は	喜	び	を	感	じ	る	と	同	時	に	教	師
が	教	材	研	究	を	工	夫	す	る	こ	と	に	よ	っ	て	、	全	て	の
児	童	を	興	味	・	関	心	や	意	欲	を	持	っ	て	授	業	に	参	加
さ	せ	る	こ	と	が	で	き	る	と	確	信	し	た	。					
児	童	が	授	業	内	容	の	理	解	を	得	る	こ	と	は	学	力	向	
上	の	み	な	ら	ず	、	判	断	力	や	想	像	力	、	事	柄	の	善	悪
を	見	極	め	る	認	識	力	を	も	培	わ	れ	る	こ	と	に	な	る	。
こ	れ	は	2	1	世	紀	の	情	報	化	・	国	際	化	社	会	を	生	き
て	い	く	中	で	必	要	な	力	で	あ	る	。							

